

5/27

上士幌中学校体育祭



萩ヶ岡小学校開校100年・閉校記念
萩ヶ岡地区合同運動会 6月3日



6/3

上士幌小学校運動会



6/4

糠平地区合同大運動会



6/2

危険物安全協会連合会会長表彰を受賞

永年にわたり上士幌町危険物安全協会では危険物の保安の推進、取り扱いに関して無事故、無違反の功績を認められ、株式会社プリンスホテル上士幌ゴルフ場様が北海道危険物安全協会連合会会長表彰を受賞しました。



表敬訪問

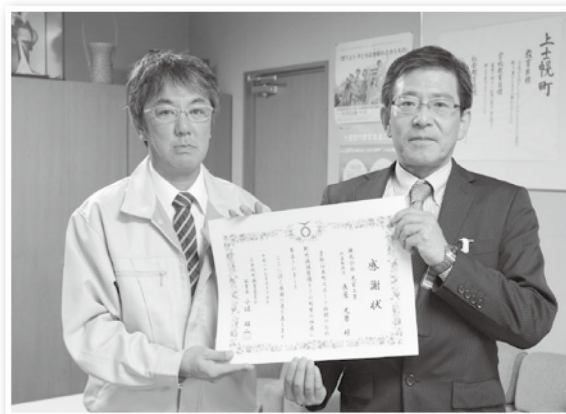


○第70回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会
中島ほのかさん(写真左)、名波星来美さん(同右)ペア



○第70回北海道高等学校卓球選手権大会
吉田しおりさん(写真中央左)、鳥切準基さん(中央)
○第72回国民体育大会卓球競技北海道予選会
鳥切準基さん(中央)、横澤亜美さん(中央右)

感謝状贈呈



5月15日、町民テニスコートの整備をボランティアで行った株式会社光栄工業(長屋光男社長)様へ、小堀教育長から感謝状が贈られました。



6月7日、航空公園のキャンプ場およびパークゴルフ場の枯損木を無償で伐採した、株式会社内海林業(内海克己代表取締役)様へ、竹中町長から感謝状が贈られました。

5/20

空き缶回収クリーン作戦

町、社会福祉協議会が主催する「空き缶回収クリーン作戦」が実施され、老人クラブ、上士幌高校の生徒など約150名が参加しました。

参加者は、道道や町道沿いを回り、空き缶やペットボトル、ビニールやたばこの吸い殻など多くのごみを拾いました。



5/25

認定こども園「ほろんの森」開庭式

5月25日、認定こども園北側に「ほろんの森」が開庭しました。

庭内には、登って遊べる忍者小屋や、水遊びができる池などの施設があり、園児たちは楽しそうに遊んでいました。また、開庭式には記念植樹も行われ、年少から年長までの園児が植樹をしました。



5/30

ぬかびら源泉郷地区合同防災訓練

町、北海道警察、自衛隊、上士幌消防署、ぬかびら源泉郷町内会の共催でぬかびら源泉郷地区合同防災訓練が行われました。

台風災害による大雨での影響により国道273号線が寸断され、ぬかびら源泉郷地区が孤立したとの想定のもと、実際に要救助者に見立てた人をヘリコプターでぬかびらから市街地へ運ぶなどの訓練が行われました。



役場の新人紹介(地域おこし協力隊員)

- ◆名前：佐藤 良彦(62歳)
- ◆職種：生涯活躍のまち推進員(企画財政課)
- ◆出身地：札幌市

1日でも、1時間でも早く上士幌町の生活に慣れ、自分で見て感じたことが町民の皆さんのためになることであれば積極的に取り組んでいきたいと思えます。



平成29年 5 月末現在の人口

男性 2,415人(+4人)
女性 2,550人(+9人)

人口 4,965人(+13人)
世帯数 2,502世帯(+12世帯)

寄付 (5/13~6/12)

5月15日、町内上音更の下村幸雄様が、町の振興のため（故・下村スギ様が生前お世話になったお礼として）、20万円を寄付されました。

6月5日、帯広信用金庫様が、熱気球の振興のため、バルーン看板を寄付されました。看板は、航空公園に設置されています。



平成29年度 ふるさと納税寄付金

5 月分 5,391 件
72,282,000 円

累計 7,035 件
95,888,000 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

町民(文)芸

川柳

初夏のかぜ雨はやんだと鳴くカッコー 坂田いさ子

短歌

雨の降る予報を聞き庭に咲くボタンの花に傘を立てたり
亡き伯父のリュックに運ばれわが庭にボタンは長く年古りて咲く
デイケアより帰りきて朝のくりやかたづけつつ昼食思いをり
六月の吾庭の花芍薬つじ牡丹色鮮やかに咲いて
氣つけくすりの様に娘がきて夕おそく母と語りてゆけり
屋根をかすめ飛び去る小鳥ようやく曇のそらも晴れてくるらし
アスパラを刈り取る仕事に朝早く太き茎にはきみを入れる
プランターの花に水やり草取ってきれいに咲けと心込めたり
お客待つくれよんカフェ毎日新しい笑顔会えてうれしく
くれよんでお菓子うるしごとするありがとうございましたと大きな声で(わっかにて)
白髪にふれ老いの花とぞつくづくと我れと向きあい美に触れながら

尾高松米藪 本高石
野木田森根 間木川
よし誠理真 乗慶裕
乃也恵弓守 風子子

地域を変えていく新しい力
地域おこし協力隊活動報告

TITLE:進化しました！発達支援センター！！ 記:こども発達支援推進員 二宮 翼



こんにちは、発達支援センターの二宮翼です。今日は新センターの紹介をさせていただきたいと思います！

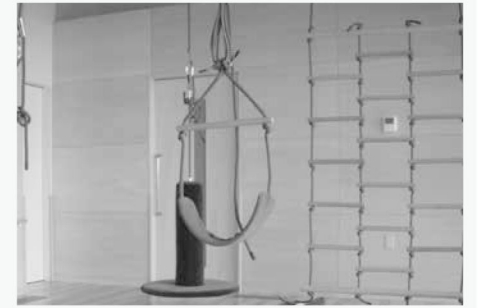
私たち発達支援センターは、6月1日より新生涯学習センター「わかか」の一角に移転しました。リニューアルオープンに伴い、たくさんの備品が新たに加わることとなりましたので、少しご紹介したいと思います。

まず、感覚統合器具と呼ばれる運動器具です。回転したり、横に揺れたり、縦に揺れたり…運動だけではなく、揺れることでリラックス効果もあります。今後は、この器具を使って親子の活動も取り入れ、身体づくりをしていきます。

エアポリンと呼ばれる、空気で膨らむトランポリンです。なかなかバランスが取れない足場に加え、ふわふわと弾む感触は、子どもたちに大人気です。子どもはもちろんですが、大人も一汗かくほどの運動量です。ほろんちゃんのふわふわ遊具でもおなじみですね。その室内バージョンです！

他にも、絵を描ける壁や広いキッチンなどを使いながら、発達の段階に合わせて個々の目的にあった今必要な、さらには今後必要となる力をつけていく支援を行っていきます。

「楽しかった」「また来たい」「ありがとう」、そうした言葉をエネルギーに、今日もげんきいっぱい子どもたちと遊んでいます！！



▲感覚統合器具



▲エアポリン

上士幌高校新聞局通信 月刊 上高



5月25日(木)・26日(金)・27日(土)の三日間で北海道高等学校体育連盟集約大会が行われ、それぞれの部活動が全道を目指して大会に臨みました。卓球男子個人シングルスでは、鳥切準基さん(3B)が全道大会出場を決めました。

鳥切さんは、「この大会に出るまで、自分はたくさんの人に支え

られてきました。特に、自分は五年間卓球を教わってきたので、今回の大会も全力で頑張りました。上士幌高校は十勝一の応援を意識しています。実際に大会中は上士幌高校の応援が一番でした。一番の応援を受けて試合をすることができたというのは嬉しいことで、とても力が出ました。途中何度か危機に襲われましたが、応援のおかげで決勝へと駒を進めることができました。試合結果としては、敗れてしまいました。ただし、この勝負に決して後悔は感じていません。なぜならこの試合で力を出し切ったと思っているからです」と三年生最後の十勝大会についてコメントしていました。

5月25日(木)~27日(土)
男子卓球部 鳥切準基さん全道大会出場決定

文責 早坂 柊咲